

2019（平成31）年度事業報告

1. 広報関係

- 1) 2020年3月31日に『SALA会報』28号を発行した。
（内容：第32回総会記念講演、第31回研修会講演、2019年度Open Library Weeks：OLW実施報告、図書館と県民のつどい埼玉2019報告、活動報告2019）
- 2) SALA ウェブサイトの整備を一層進めた（イベント等のお知らせ、記録）。

2. 研修会の開催

第31回研修会を以下の通り開催した。

- 1) 日 時： 2019年12月6日（金） 13：30～16：30

会 場： 聖学院大学

参加人数：28名（講師含む。14機関）

テーマ：大学図書館50年を振り返る

講師：小西和信氏（武蔵野大学名誉教授）

- 2) Open Library Weeksを以下の通り開催した。

- ①文教大学越谷図書館（2019年10月25日開催）

テーマ：建築40年弱を経た全面開架式図書館にラーニング・コモンズを設置しました

参加：8機関14名

- ②日本工業大学LCセンター（2019年11月8日開催）

テーマ：図書館見学

参加：9機関11名

- ③城西大学水田記念図書館（2019年11月22日開催）

テーマ：学生アドバイザーのその後：OLW2014からの成長について

参加：8機関職員11名、学生9名

3. 共通閲覧証利用実績調査の実施

- 1) 別紙資料の通り

4. 共同購入事業の実施、及びその拡大

- 1) 物品の共同購入事業について、9企業と取引している。取引先と実績は別紙資料の通り。

5. 「図書館と県民のつどい埼玉2019」への参加

- 1) 2019年12月15日（日）に、桶川市民ホールで開催された上記イベントに、SALA加盟機関有志で参加し、合同展示を行った。

参加機関（8機関）：跡見学園女子大学、国立女性教育会館、埼玉大学、城西大学、女子栄養大学、聖学院大学、大東文化大学、山村学園短期大学

6. 総会開催

- 1) 第32回総会を2019年5月17日（金）に獨協大学を会場として開催した。

7. 今後のSALAの運営の在り方について検討する

- 1) 幹事会構成を検討するための基礎調査として、加盟機関の専任職員数調査を実施した（2019年7～8月）が具体案の検討を進めることができず、総会上程に至らなかった。詳細は別紙資料の通り。

8. 幹事会の開催

次の通り、幹事会を開催した。

第1回 (2019年6月11日 (火) 文教大学)

(承認事項)

- (1) 前回議事録 (案) の承認
- (2) 第32回総会議事録 (案) の承認

(協議事項)

- (1) 2019年度事業について
- (2) 「図書館と県民のつどい埼玉」について
- (3) SALA今後の運営体制の検討の進め方について
- (4) 共通閲覧証の管理方法について
- (5) 役割分担について

第2回 (2019年11月5日 (火) 聖学院大学)

(承認事項)

- (1) 前回議事録 (案) の承認

(報告事項)

- (1) つどいの進捗報告ならびに予算執行について

(協議事項)

- (1) 共同購入新規参入業者について
- (2) 共通閲覧証調査について
- (3) 会報発行について
- (4) 2019年度研修会について

◆以下、幹事会という扱いではないが、第33回総会開催について、

- (1) 開催方式の検討
- (2) 準備作業

を幹事会メーリングリストを用いて随時実施した。

以 上